

## 第2章 児童生徒の保健と給食

### 〔1〕学校保健

#### 1 児童生徒の体格

小学校においては、男女ともに身長、体重は、ほぼ全国平均を上回る傾向にあるが、10年前と比較すると下回る傾向が強い。

中学校では、男女ともに身長、体重は、全国平均を上回る傾向にあるが、10年前と比較すると下回る傾向が強い。

高等学校では、男女ともに身長は全国平均を上回っているが、体重は全国平均を下回っている。また、10年前と比較すると身長、体重は下回る傾向にある。

市立小・中・高校児童生徒の平均体格と全国および10年前との比較 (△は下回っている)

性別	校種	項目 年齢	身長 (cm)			体重 (kg)		
			H28年	H28年	H18年	H28年	H28年	H18年
			札幌平均	全国との差	札幌との差	札幌平均	全国との差	札幌との差
男	小学校	6	116.4	△ 0.1	△ 0.4	21.2	△ 0.2	△ 0.3
		7	122.5	0.0	△ 0.5	24.1	0.1	△ 0.5
		8	128.3	0.2	△ 0.2	27.4	0.2	△ 0.5
		9	133.9	0.3	0.0	31.2	0.6	△ 0.3
		10	139.3	0.5	△ 0.2	34.9	0.9	△ 0.6
	中学校	11	145.8	0.6	△ 0.2	39.6	1.2	△ 0.7
		12	154.0	1.3	0.2	45.4	1.4	△ 0.9
		13	161.2	1.3	0.0	49.9	1.1	△ 1.4
		14	166.2	1.0	△ 0.1	54.8	0.9	△ 1.1
		15	168.9	0.6	△ 0.3	57.9	△ 0.8	△ 1.1
		16	170.2	0.3	△ 0.4	59.8	△ 0.7	△ 1.6
高等学校	17	171.5	0.8	0.3	61.7	△ 0.8	△ 0.7	
	18以上	170.4		0.5	62.6		△ 2.3	
女	小学校	6	115.4	△ 0.2	△ 0.7	20.7	△ 0.2	△ 0.3
		7	121.7	0.2	△ 0.4	23.4	△ 0.1	△ 0.3
		8	127.5	0.3	△ 0.3	26.4	0.0	△ 0.5
		9	133.6	0.2	△ 0.3	30.0	0.2	△ 0.5
		10	140.6	0.4	△ 0.1	34.3	0.3	△ 0.5
	中学校	11	147.2	0.4	△ 0.1	39.2	0.2	△ 0.5
		12	152.7	0.8	0.0	44.3	0.6	△ 0.3
		13	155.5	0.7	△ 0.1	47.4	0.2	△ 0.4
		14	156.8	0.3	△ 0.3	49.8	△ 0.2	△ 0.5
		15	157.3	0.2	△ 0.2	50.7	△ 1.0	△ 0.5
		16	157.7	0.2	△ 0.5	51.8	△ 0.8	△ 0.5
高等学校	17	158.3	0.5	△ 0.2	52.2	△ 0.7	△ 1.0	
	18以上	158.0		1.3	56.4		△ 0.5	

## 2 児童生徒の健康状態

### (1) 主な疾病等

定期健康診断の結果では、う歯、視力低下等が高率である。

#### 疾病等の昨年との比較

～札幌市学校保健統計より～

順位	校種 年度 区分	小 学 校				中 学 校			
		平成 27 年		平成 28 年		平成 27 年		平成 28 年	
		疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%	疾病名	%
1		う 歯	55.9	う 歯	54.2	う 歯	48.0	う 歯	45.9
2		裸眼視力1.0未満	25.5	裸眼視力1.0未満	27.1	裸眼視力1.0未満	43.7	裸眼視力1.0未満	45.0
3		耳 疾 患	8.9	耳 疾 患	9.9	耳 疾 患	5.9	耳 疾 患	6.5
4		鼻 疾 患	4.7	鼻 疾 患	5.3	歯列不正咬合・顎関節異常	3.9	歯列不正咬合・顎関節異常	4.3
5		眼 疾 患	3.6	眼 疾 患	4.2	歯肉歯周疾患	3.1	眼 疾 患	3.4
6		歯列不正咬合・顎関節異常	3.1	歯列不正咬合・顎関節異常	3.6	眼 疾 患	2.5	歯肉歯周疾患	3.0
7		肥 満	2.0	肥 満	2.0	鼻 疾 患	2.1	鼻 疾 患	2.2
8		歯肉歯周疾患	1.4	歯肉歯周疾患	1.3	肥 満	1.0	肥 満	1.1
9		心 臓 疾 患	0.3	心 臓 疾 患	0.4	心 臓 疾 患	0.8	心 臓 疾 患	0.9

### (2) 口腔検査

う歯のない者は、小学校では全体の約46%、中学校では全体の約54%、高等学校では全体の約42%である。

#### 口腔検査結果(平成28年度)

( )は%

区 分	項目 性別	検 査						
		受検者数	う 歯			歯列咬合・顎関節 に異常がある者	歯肉歯周 疾患の者	口腔清掃の 悪い者
			ない者	処置済の者	未処置歯のある者			
小 学 校	男	43,856 (96.63)	19,426 (44.29)	13,018 (29.68)	11,412 (26.02)	1,576 (3.59)	615 (1.40)	10,558 (24.07)
	女	42,463 (96.76)	20,100 (47.34)	12,179 (28.68)	10,184 (23.98)	1,671 (3.94)	499 (1.18)	8,997 (21.19)
中 学 校	男	21,535 (93.50)	11,940 (55.44)	5,204 (24.17)	4,391 (20.39)	1,011 (4.70)	862 (4.00)	6,720 (31.21)
	女	20,641 (93.48)	10,897 (52.79)	5,533 (26.81)	4,211 (20.40)	899 (4.35)	419 (2.03)	4,666 (22.61)
高等学校	男	3,167 (96.38)	1,429 (45.12)	1,106 (34.92)	632 (19.96)	157 (4.96)	131 (4.14)	950 (30.00)
	女	3,974 (95.99)	1,564 (39.36)	1,562 (39.31)	848 (21.34)	204 (5.13)	55 (1.38)	760 (19.12)

### (3) 視力検査

視力1.0未満の者は、小学校では全体の約27%、中学校では全体の約46%、高校では全体の約45%である。

#### 視力検査結果(平成28年度)

( )は%

区 分	項目 性別	検 査						矯正視力 受検者数	
		総受検者数	眼 視 力			の 内 訳			
			受検者数	視 力 1.0 未満の者	0.9～0.7	0.6～0.3	0.2以下		
小 学 校	男	44,949 (99.03)	40,165 (89.36)	9,945 (24.76)	3,322 (8.27)	4,813 (11.98)	1,810 (4.51)	4,784 (10.64)	
	女	43,541 (99.22)	37,937 (87.13)	11,207 (29.54)	3,442 (9.07)	5,370 (14.16)	2,395 (6.31)	5,604 (12.87)	
中 学 校	男	22,637 (98.29)	15,004 (66.28)	6,665 (44.42)	1,973 (13.15)	3,075 (20.49)	1,617 (10.78)	7,633 (33.72)	
	女	21,760 (98.55)	12,460 (57.26)	5,998 (48.14)	1,714 (13.76)	2,723 (21.85)	1,561 (12.53)	9,300 (42.74)	
高等学校	男	3,224 (98.11)	1,382 (42.87)	664 (48.05)	183 (13.24)	328 (23.73)	153 (11.07)	1,842 (57.13)	
	女	4,046 (97.73)	1,503 (37.15)	630 (41.92)	207 (13.77)	276 (18.36)	147 (9.78)	2,543 (62.85)	

#### (4) 心臓検診

問診票もしくは心音・心電図検査結果から、心臓検診判読委員会にて精密検査を勧められた者の割合（D/B）は高1が最も高く、次に中1が高い。精密検査を受けた者の有所見率（E/D）は高1が約65%で最も高い。

#### 心臓検診受診状況(平成28年度)(小学校1年生・中学校1年生の心音・心電図検査, 高校1年生の心電図検査)

校種別	A 在籍者数	B 受検者数	要精検該当事者数		有所見者数			受検率 (%)			有所見率 (%)			
			C 第1次 対象者数	D 第2次 対象者数	E 計	F 病名の ついた 者	G 要観 察者	B/A	C/B	D/B	E/B	E/D	F/E	G/E
小1年	14,759	14,596	1,381	110	52	49	3	98.90	9.46	0.75	0.36	47.27	94.23	5.77
中1年	14,814	14,610	1,587	258	63	62	1	98.62	10.86	1.77	0.43	24.42	98.41	1.59
高1年	2,354	2,346	289	66	43	43	0	99.66	12.32	2.81	1.83	65.15	100.00	0.00
計	31,927	31,552	3,257	434	158	154	4	98.83	10.32	1.38	0.50	36.41	97.47	2.53

#### (5) 尿検査

第1次、第2次の尿検査結果から尿検査判定委員会に上げられる割合（E/B）は高校、中学校、小学校の順である。精密検査を受けた者の有所見率（G/F）は小学校が最も高く（約49%）、次いで、中学校（約40%）、高校（約17%）となっている。

#### 尿検査受診状況(平成28年度)

項目 校種別	A 在籍 者数	B 受検 者数	陽性者		E精密 検査該 当事者 判定 委員会	精密検査			受検率 (%)					有所見率%		
			C 第1次	D 第2次		F 受 検 者	G 病名の ついた 者	有 症 者 要 観 察 者	異 常 なし	B/A	C/B	D/B	E/B	F/E	G/B	G/F
小学校	88,998	88,664	1,849	436	246	156	77	0	79	99.62	2.09	0.49	0.28	63.41	0.09	49.36
中学校	45,075	44,360	3,145	306	266	142	56	1	85	98.41	7.09	0.69	0.60	53.38	0.13	40.14
高校	7,252	7,047	651	74	47	30	5	0	25	97.17	9.24	1.05	0.67	63.83	0.07	16.67
計	141,325	140,071	5,645	816	559	328	138	1	189	99.11	4.03	0.58	0.40	58.68	0.10	42.38

## [2]災害共済給付

学校教育において、児童・生徒の健康と安全を図っていく安全教育の役割はきわめて大きいものがある。独)日本スポーツ振興センターの災害共済給付は、学校の管理下において児童・生徒などに災害(負傷・疾病・障害・死亡)が発生した場合に、その医療費などの災害共済給付金の支給を行い、学校教育の円滑な実施が図られることを目的としている。

### 1 加入状況・災害発生件数と給付状況

校種別	年度	加入人員 (人)	加入率 (%)	災害発生 件数 (件)	給付金額 (医療費、障害・死亡見舞 金、供花料含む) (円)	人員被災率 (%)	1件当たり の給付額 (円)
幼稚園	27	750	100	50	133,207	6.67	2,664
	28	689	100	39	84,338	5.66	2,163
小学校	27	89,403	100	5,398	48,089,890	6.04	8,909
	28	89,296	100	5,331	49,916,242	5.97	9,363
中学校	27	44,932	100	4,872	91,838,755	10.84	18,850
	28	45,020	100	4,960	84,621,025	11.02	17,061
高等学校	27	7,589	100	788	24,636,407	10.38	31,264
	28	7,417	100	758	22,913,934	10.22	30,229
計	27	142,674	100	11,108	164,698,259	7.79	14,827
	28	142,422	100	11,088	157,535,539	7.79	14,208

### 2 傷害別発生状況(年次推移)

(発生件数：件)

校種別	年度	骨折	捻挫	脱臼	挫傷・ 打撲	靭帯 損傷	切傷	刺傷	裂傷	擦過傷	歯の傷	火傷	その他	計
幼稚園	27	6	1	7	15	1	1	1	0	1	1	1	15	50
	28	4	3	6	14	1	0	2	3	0	0	0	6	39
小学校	27	1,094	991	242	1,893	161	66	50	184	166	84	33	434	5,398
	28	1,079	1,042	221	1,818	164	83	66	168	150	71	25	444	5,331
中学校	27	1,225	1,262	121	1,149	361	35	20	52	15	22	15	595	4,872
	28	1,319	1,273	102	1,126	374	33	20	37	20	19	21	616	4,960
高等学校	27	149	197	24	191	84	2	3	5	3	7	2	121	788
	28	137	175	21	176	104	3	3	9	3	2	1	124	758
合計	27	2,474	2,451	394	3,248	607	104	74	241	185	114	51	1,165	11,108
	28	2,539	2,493	350	3,134	643	119	91	217	173	92	47	1,190	11,088

### 3 場所別発生状況(平成28年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	学 校 内								学 校 外				計
		校 舎 内					校 舎 外			道 路	運 動 場	山 川	そ の 他	
		体 屋 内 育 運 動 館 場	教 室	廊 下	階 段	そ の 他	屋 校 外 運 動 場 庭	プ ール	そ の 他					
小学校	発生件数 (件)	1,734	958	237	257	178	1,049	18	27	646	2	96	129	5,331
	発生率 (%)	32.5	18.0	4.4	4.8	3.3	19.7	0.3	0.5	12.1	0.0	1.8	2.4	100.0
中学校	発生件数 (件)	2,659	228	209	168	68	849	2	10	176	210	69	312	4,960
	発生率 (%)	53.6	4.6	4.2	3.4	1.4	17.1	0.0	0.2	3.5	4.2	1.4	6.3	100.0
高等学校	発生件数 (件)	398	10	13	5	3	180	0	0	37	40	1	71	758
	発生率 (%)	52.5	1.3	1.7	0.7	0.4	23.7	0.0	0.0	4.9	5.3	0.1	9.4	100.0

### 4 場合別発生状況(平成28年度)

(発生件数：件、発生率：%)

校種別	区分	授業中	特別活動		課 外 指 導 中	休憩・ 昼休み	始業前	放課後	登下校中	その他	合 計
			児童生徒 活動中	学校行事							
小学校	発生件数 (件)	1,731	448	226	61	1,831	164	232	614	24	5,331
	発生率 (%)	32.5	8.4	4.2	1.1	34.3	3.1	4.4	11.5	0.5	100.0
中学校	発生件数 (件)	1,423	69	233	2,619	339	36	93	131	17	4,960
	発生率 (%)	28.7	1.4	4.7	52.8	6.8	0.7	1.9	2.6	0.3	100.0
高等学校	発生件数 (件)	119	3	62	490	26	2	12	42	2	758
	発生率 (%)	15.7	0.4	8.2	64.6	3.4	0.3	1.6	5.5	0.3	100.0

### [3]学校給食

本市の小学校及び中学校における学校給食は、学校における教育活動の一環として、児童生徒の心身の健全な発達と地域社会における食生活の改善に寄与することを目標に、全校で完全給食を実施している。実施形態は、学校の実情にあわせ、自校で給食を調理する単独方式と、調理施設のある学校から調理施設のない学校へ給食を運搬する親子方式を併用している。

学校給食をより一層充実させるため、食事環境の改善、献立の工夫、ゆとりある喫食時間の確保、食教育の充実と家庭との連携強化を図っている。

#### 1 小・中学校給食実施状況

(平成29年5月1日現在)

区分	給食形態別	校数(校)	児童生徒数(人)	実施率(%) (人員)
小学校	完全給食	201	89,672	100.0
中学校	完全給食	98	44,306	100.0
合計	完全給食	299	133,978	100.0

※ひまわり分校、のぞみ分校は含まない。

#### 2 学校給食栄養摂取量

(平成28年度)

区分	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪エネルギー比 (%)	無機質 (mg)		ビタミン				
				カルシウム	鉄	A (μgRE)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)	
札幌市基準 (A)	小	650	24.0	25~30	350	3.0	170	0.40	0.40	20
	中	820	30.0	25~30	450	4.0	300	0.50	0.60	35
札幌市実施 献立 (B)	小	653	24.2	28.6	357	3.0	247	0.40	0.51	30
	中	818	30.7	27.7	437	3.9	294	0.51	0.60	35
充足率 (%) B/A×100	小	100%	101%	-	102%	100%	145%	100%	128%	150%
	中	100%	102%	-	97%	98%	98%	102%	100%	100%

#### 3 親子単独給食別実施

(平成29年5月1日現在)

区分	小学校		中学校		計		
	学校数(校)	児童数(人)	学校数(校)	生徒数(人)	学校数(校)	児童生徒数(人)	
親子方式	親子	78	34,507	39	17,624	117	52,131
	計	78	30,612	38	16,662	116	47,274
		156	65,119	77	34,286	233	99,405
単独方式	45	24,543	21	10,009	66	34,552	
合計	201	89,662	98	44,295	299	133,957	

※ひまわり分校、のぞみ分校は含まない。

#### 4 給食費(完全給食)の状況

区分	年度	月徴収額	年間給食費	年間予定回数	一食単価	
小学校	28	平成28年4月～平成29年2月 4,000円				
		平成29年3月(調整額) 1年 2,800円	1年 46,800円	1年 191回	低学年 245.09円 中学年 249.34円 高学年 252.53円	
		2年 3,500円	2年 47,500円	2年 194回		
		3年 3,850円	3年 47,850円	3年 192回		
		4年 3,850円	4年 47,850円	4年 192回		
		5年 3,950円	5年 47,950円	5年 190回		
	6年 3,700円	6年 47,700円	6年 189回			
	29	平成29年4月～平成30年2月 4,000円				
		平成30年3月(調整額) 1年 2,800円	1年 46,800円	1年 191回	低学年 245.09円 中学年 249.34円 高学年 252.53円	
		2年 3,500円	2年 47,500円	2年 194回		
		3年 3,850円	3年 47,850円	3年 192回		
		4年 3,850円	4年 47,850円	4年 192回		
5年 3,950円		5年 47,950円	5年 190回			
6年 3,700円	6年 47,700円	6年 189回				
中学校	28	平成28年4月～平成29年1月 4,700円				
		平成29年2月(調整額) 1～2年 4,700円	1年 56,450円	1年 189回	298.76円	
		3年 5,850円	2年 56,150円	2年 188回		
		平成29年3月(調整額) 1年 4,750円	3年 52,850円	3年 177回		
		2年 4,450円				
		3年 0円				
	29	平成29年4月～平成30年1月 4,700円				
	平成30年2月(調整額) 1～2年 4,700円	1年 56,450円	1年 189回	298.76円		
	3年 5,850円	2年 56,150円	2年 188回			
	平成30年3月(調整額) 1年 4,750円	3年 52,850円	3年 177回			
	2年 4,450円					
	3年 0円					

※平成28年度から変更なし

#### 5 特別支援学校の学校給食

(平成29年5月1日現在)

学校名	給食形態	児童・生徒数(人)
豊明高等養護学校(高等部)	完全	136
みなみの杜高等支援学校(高等部)	完全	56
山の手養護学校	小学部	ミルク 8
	中学部	ミルク 12
	高等部	ミルク 30
豊成養護学校	小学部	完全 20
	中学部	完全 3
北翔養護学校	小学部	完全 9
	中学部	完全 9
	高等部	完全 7
合計	—	290